

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」栗林南校

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|---|--|----|-----|---------|--------------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 4 | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切である | 3 | 1 | | |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | | 4 | | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 2 | 2 | | 環境設定ができていないと感じることがある。 |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している | 1 | 3 | | |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 3 | 1 | | |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 4 | | | |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 2 | 2 | | |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 3 | 1 | | |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | 3 | 1 | | ニーズに沿っているのか、不安に思うことがある。 |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 1 | 3 | | |
| | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 3 | 1 | | |

| | | | | | | |
|--------------|---|---|---|---|--|-------------------------------|
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 3 | 1 | | 今の発達段階に必要なのか、計画自体を疑問に思うことがある。 |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 2 | 2 | | |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 2 | 2 | | |
| | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している | 3 | 1 | | |
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 2 | 2 | | |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 3 | 1 | | |
| | ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 2 | 2 | | |
| | ⑳ | 定期的モニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | 4 | | | |
| 関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 4 | | | |
| | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | 2 | 2 | | |
| | ㉓ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | | 4 | | |
| | ㉔ | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | | 4 | | |
| | ㉕ | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 1 | 3 | | 職員によっては連携の技量が十分ではない。 |
| | ㉖ | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 2 | 2 | | |
| | ㉗ | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 3 | 1 | | |

| | | | | | | | |
|------------|---------|--|---|---|--|--|--|
| | ⑳ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | | 4 | | | |
| | ㉑ | (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | 1 | 3 | | | |
| | ㉒ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 3 | 1 | | | |
| | ㉓ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている | | 4 | | | |
| | ㉔ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 3 | 1 | | | |
| 保護者への説明責任等 | ㉕ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 4 | | | | |
| | ㉖ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 3 | 1 | | | |
| | ㉗ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 2 | 2 | | | |
| | ㉘ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 2 | 2 | | | |
| | ㉙ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 3 | 1 | | | |
| | ㉚ | 個人情報の取扱いに十分注意している | 4 | | | | |
| | ㉛ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 3 | 1 | | | |
| | ㉜ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 2 | 2 | | | |
| | 非常時等の対応 | ㉝ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 4 | | | |
| | | ㉞ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 4 | | | |
| ㉟ | | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している | 3 | 1 | | | |

| | | | | | |
|----|--|---|---|--|--|
| ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | | 4 | | |
| ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 4 | | | |
| ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 4 | | | |
| ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 4 | | | |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」栗林南校

保護者等数（児童数）：7(7) 回収数：6 割合：85.7%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|-------|--|--|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 6 | | | | 特にありません。現状で満足しています。 | ありがとうございます。これからも満足いただけるよう努めます。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 5 | | | 1 | 職員さんは少ない方だと思います。 | 安定した職員配置ができるように努めます。 |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 5 | | 1 | | | |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 6 | | | | | |
| 適切な支援の提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 6 | | | | | |
| | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 6 | | | | | |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 6 | | | | | |
| | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 6 | | | | いつも子供が楽しみにしています。何やるのかな…と、実は親も楽しみにしています。色々と工夫して下さっており、本人も満足しているようです。毎回違った遊びを用意して下さり、子供が飽きない工夫 | お子様が主体になるような活動プログラムを考え、行っております。今後も継続してお子様の成長へ寄与する支援に努めていきます。 |

| | | | | | | | | |
|----------|---|--|---|---|---|---|---|--|
| | | | | | | | をして頂いていると思います。 | |
| | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 3 | | 1 | 2 | まだ通い始めて数ヶ月なので不明です。 | 積極的に交流する活動は行っておりません。 |
| 保護者への説明等 | ⑩ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 6 | | | | | |
| | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 6 | | | | | |
| | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 3 | 1 | 1 | 1 | まだ通い始めて数ヶ月なので不明です。つい、先に手を差し伸べてしまったり、叱ってしまう事もあるので、そういうのもあると良いなと思います。 | かつてはペアレントトレーニングを提供したこともありましたが、最近では逆SST体験をお勧めしております。2月にも逆SST体験の場をご用意しておりますので、ぜひご利用ください。 |
| | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 6 | | | | | |
| | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 6 | | | | 毎回アドバイスを頂いたり相談に乗って頂いて、とても助かっています。 | ありがとうございます。今後とも、お話を共有くださいますようお願い申し上げます。 |
| | ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 6 | | | | まだ通い始めて数ヶ月なので不明です。慣れてきたので交流の機会があれば良いなと思います。 | 不定期にはなりますが、行っておりますので、機会がありましたらぜひご参加ください。 |
| | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 6 | | | | | |
| | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 6 | | | | | |
| | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 6 | | | | たくさんイベントのお知らせをいただき、ありがとうございます。仕事の都合でなかなか参加できず申し訳ありませんが、個人的には今くらいのペースがいいと思います（多すぎてもち | ありがとうございます。少しでも多くの方にご参加いただけるよう日時の調整を図りながら行っています。 |

| | | | | | | | | | |
|---------|---|--|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | | | よつと大変そうなので) | |
| | ⑱ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 6 | | | | | | |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 5 | | | | 1 | | |
| | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 2 | 1 | 1 | 2 | | | |
| 満足度 | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 6 | | | | | 先生のことが大好きなようで「明日〇〇先生ある？」とよく聞いてきて、あると答えるとすごく喜んでいきます。毎週、きらりに行く事をとても楽しみにしています。きらりで作ったものを「みて！」と自慢げに見せてくれたり、保育園でも「きらりで〇〇してきた！」と、話しているようです。 | ありがとうございます。お子様の生活の中で弊所の話がされますことを嬉しく思います。今後も楽しく通っていただけるように努めます。 |
| | ㉓ | 事業所の支援に満足しているか | 6 | | | | | もう片方の事業所と比べると時間も1時間違うが、子供に合わせた手作りの教材や運動などしてくれていて物足りなさは少し感じます。親子共に初めての通所が「きらり」です。色々見学に行きましたが、対人関係が苦手な子供がいつも楽しく通所できている事が1番安心です。ここに決めて良かったと思っています。 | ご指摘、ありがとうございます。物足りない思いをさせてしまいましたこと、お詫び申し上げます。気になることがありましたら、遠慮なく職員にお申しつけください。また、他事業所の職員との交流も積極的に行っております。参考になる事業所の情報などをお教えいただけますと大変助かります。 |

| | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|---|--|
| | | | | | | いつも子供の発達の為に色々な遊びを考えて準備して下さい、とても感謝しています。 家での遊びのヒントも沢山得られるので、参考にさせていただきます。 | |
|--|--|--|--|--|--|---|--|

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。